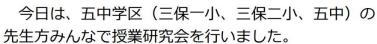
清水五中グループ(清水五中) 小中合同授業研究会 in 五中(R7.9)





3年1組の国語の授業「和歌の世界」を参観し「9年間でめざす子どもの姿」を語り合いました。

『銀も金も玉も何せむにまされる宝子にしかめやも』 東歌



A君「子を思う親の気持ちは、今も昔も変わらないんだなと思った、この歌を偉人ではなく、庶民が謡い、それが残っていることに価値があると思う。」 『あしひきの山のしづくに妹待つと我立ち濡れぬ山のしづくに』

大津皇子

Bさん「来るかも分からない愛する人を、ずっと待ち 続けている情景が思い浮かぶ。とってもエモい。」

子どもたちは、万葉集、古今和歌集、新古今和歌集 から自分の推し歌を自分たちの経験や思いをもって、 仲間に伝えていました。自分たちの経験や思いを恥ず かしがらずに堂々と言えることにも感動しました。 とっても素敵な授業をありがとうございました。

授業後は、小中の先生方と成果と課題を語り合い、 充実した研修会となりました。

次回の三保一小の授業研究会も楽しみです♪